

2006. 5. 11

今後の活動と今期の成果についての1つの案（たたき台として）

前回委員会では、斜面のはなしのバージョンアップの教科書的なものなどの案がありました。四国での講演会の打ち合わせ会でも愛媛大学の矢田部先生が、そのようなものが欲しいといっていました。斜面のはなしのバージョンアップした教科書的なものが必要かもしれません。

内容としては、①重点研究の内容や②現地巡検・③講習会の内容などを入れていくと自然にできていくかもしれません。また、今後の活動として首都圏だけでなく、④もれているテーマや追加したいテーマに沿った現地視察や資料収集をもっと増やしていくと教科書として充実していくかもしれません。

新規WG